

貧困・差別とたたかう キリスト教社会福祉

～すべての人が兄弟姉妹として生きるために～

15:35
閉会礼拝

14:10
トークセッション

荘保さん&呉さん
フロアの皆さん

13:00
発題者

呉 光現さん
NPO「聖公会生野センター」
総主事

11:00
発題者

荘保共子さん
NPO「こどもの里」
理事長

10:30
代表挨拶

幸田和生司教
カトリック東京大司教区
補佐司教

10:00
開会礼拝

2018.2.10 (土)

10:00-16:00

日本キリスト教団 天満教会

参加費：¥2,000 (学生 ¥1,000)
当日、受付にてお支払い下さい。

ご昼食：各自でご用意ください。

信仰の有無を問わず、どなたでもご参加いただけます。
たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

お申込み・お問い合わせは：

FAX: 053-420-2100 TEL: 053-414-1400
E-Mail: jcswl@citrus.ocn.ne.jp

日本キリスト教団天満教会：

大阪市北区天神西町 4-15 大阪市営地下鉄堺筋線・谷町線
「南森町」、JR 東西線「大阪天満宮」下車徒歩 5 分

21 世紀キリスト教社会福祉実践会議 第 11 回大会

貧困・差別とたたかうキリスト教社会福祉 ～すべての人が兄弟姉妹として生きるために～

キリスト教は 2000 年の間、社会福祉のさまざまな分野において先駆的な働きをしてきました。近代日本でも、多くの社会福祉施設がキリスト教の理念に基づいて作られ、今も大切な働きを続けています。しかし同時に、新しい問題も次々に起こってきています。経済格差の広がり、子どもの貧困、外国人や弱い立場の人々に対する差別・排斥など。神の子としての人間の尊厳を傷つけるような現実に対して、キリスト教は静観していることはできません。これはキリスト教社会福祉実践を担ってきた先輩たちから引き継いでいる思いです。今、わたしたちにできることは何か。大阪を会場として行われる今回の大会では、2 つの実践の場からのお話を中心にして一緒に学び、考えたいと思います。

登壇者紹介

荘保 共子 さん

ショウホ トモコ

NPO 法人「こどもの里」
理事長



兵庫県宝塚市で育つ。聖心女子大学卒業後、教会の青年活動の中で釜ヶ崎の子どもたちと出会う。1977 年学童保育「こどもの広場」を開設。1980 年西成警察南横に移設し「こどもの里」と改称。子どもの遊び場と相談・生活の場を軸に、大阪市留守家庭児童対策事業、大阪市地域子育て支援拠点事業、小規模住居型児童養育事業「こどもの里ファミリーホーム」、児童自立生活援助事業「こどもの里自立援助ホーム」、生活・子育て相談・緊急一時保護・宿泊事業、エンパワメント事業、虐待防止・貧困対策等の自主事業に取り組む。1986 年度より「こども夜まわり」を開催。釜ヶ崎の子どもの人権擁護に 9 名の専従スタッフとボランティアと共に取り組み現在に至る。西成区要保護児童対策地域協議会今宮中学校区座長。わが町にしなり子育てネット代表。里親。子どもの権利条約関西ネットワーク共同代表。一般社団法人「ホームレス問題の授業づくり全国ネット」理事。一般社団法人日本ファミリーホーム協議会近畿ブロック代表。2015 年度より「特定非営利活動法人 こどもの里」理事長

登壇者紹介

呉 光現 さん

オ クアンヒョン

NPO 法人「聖公会 生野
センター」 総主事



1957 年生れ、1983 年大阪市立大学文学部史学地理学科東洋史コース卒業。

1982 年生野地域活動協議会に就職、1992 年～2007 年社会福祉法人博愛社就職し聖公会生野センターへ主事として出向、2007 年より特定非営利活動法人聖公会生野センター総主事就任、現在に至る。

主な役職として、「生野地域活動協議会委員。NPO 法人精神障害者支援の会ヒット理事・事務局長、後に同法人理事長。在日本済州 43 事件犠牲者遺族会事務局長、後に同会長。社会福祉法人愛信福祉会理事。社会福祉法人イエス団評議員。生野地域福祉アクションプラン策定委員及び在日韓国・朝鮮人外国籍部会会長。生野地域福祉アクションプラン推進委員会委員及び在日韓国・朝鮮人外国籍部会推進チームチーム長。生野区 NPO 連絡会代表。韓国・民主平和統一諮問会議諮問委員。」などを歴任し、ほとんど現在もその役職にある。

FAX 送付先: 053-420-2100

21 世紀キリスト教社会福祉実践会議第 11 回大会申込書

氏 名	
所 属 等	
連絡先（勤務先・自宅）	
住所：〒	
電話： FAX：	
メールアドレス：	
特別な配慮が必要な方はご記入ください。	